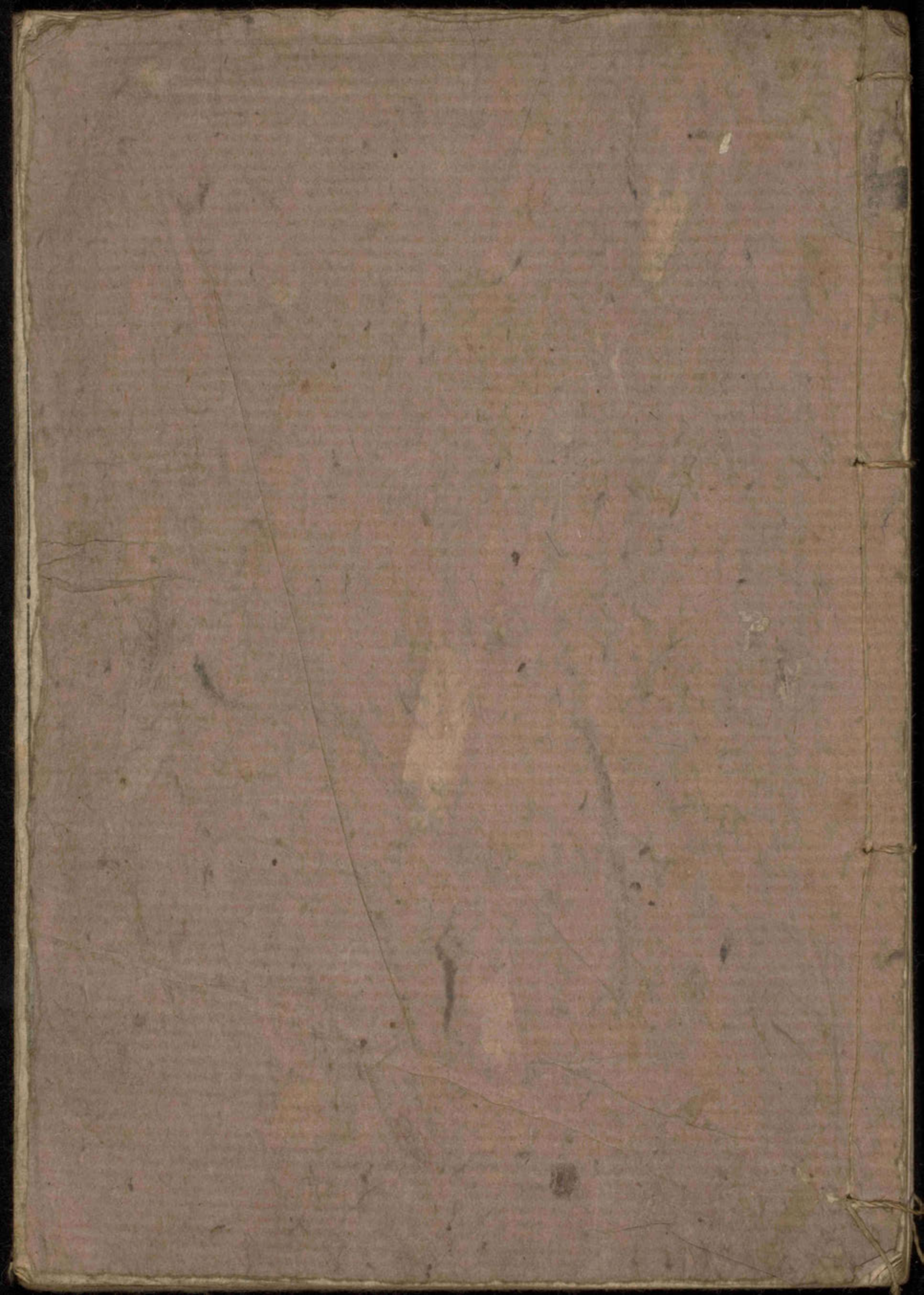




陳鼓所

金三合

陳鼓所

金三合

十日

五日

陳鼓所

金三合

陳鼓所

金三合

十日

五日

陳鼓所

金三合

陳鼓所

金三合

十日

五日

陳鼓所

金三合

陳鼓所

金三合

十日

五日

陳鼓所

金三合

陳鼓所

金三合

十日

五日

陳鼓所

金三合

陳鼓所

金三合

十日

五日

陳鼓所

金三合

陳鼓所

金三合

十日

五日

縣外金直所前合中半日

揚代金直段附合印平日定 大徳寺の寺内

新造附金壹兩壹分 新造附 金三分 申すはるす工の平

新造附 金三分 新造附 金三分 申すはるす工の平

昼夜共 金三分 見世出居 昼夜 金貳分 申すはるす工の平

夜斗 金壹分 新造附 夜斗 金壹分 申すはるす工の平

新造附 金壹兩 座敷持印 昼夜 金貳分 申すはるす工の平

新造附 金三分 座敷持印 昼夜 金壹分 申すはるす工の平

新造附 金貳分 座敷持印 昼夜 金貳分 申すはるす工の平

新造附 金貳分 座敷持印 昼夜 金貳分 申すはるす工の平

正月 松の内

三月 三日四日

五月 五日六日

七月 七日十五日十六日

八月 朔日

九月 九日

十月 止日

何と云の事と云ふに其の事あるに
客種を

むと云ふ事と云ふに其の事あるに
客種の事

さうと云ふ事と云ふに其の事あるに
客種の事

あらぬ事と云ふに其の事あるに
客種の事

さうと思ふ事と云ふに其の事あるに
客種の事

中へ客人の境へ入る事と云ふに
客種の事

ちと云ふ事と云ふに其の事あるに
客種の事

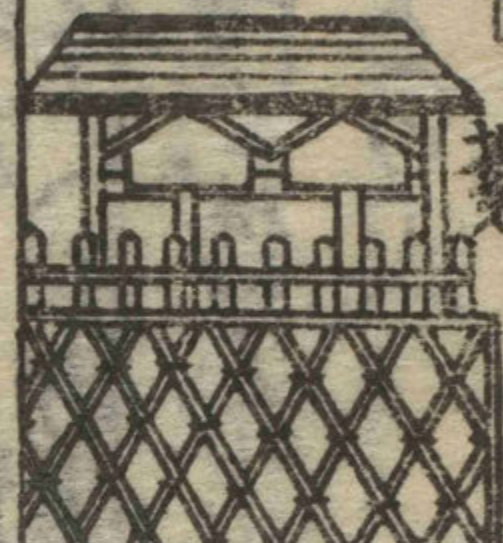
玉と云ふ事と云ふに其の事あるに
客種の事

玉保と云ふ事と云ふに其の事あるに
客種の事



燈籠

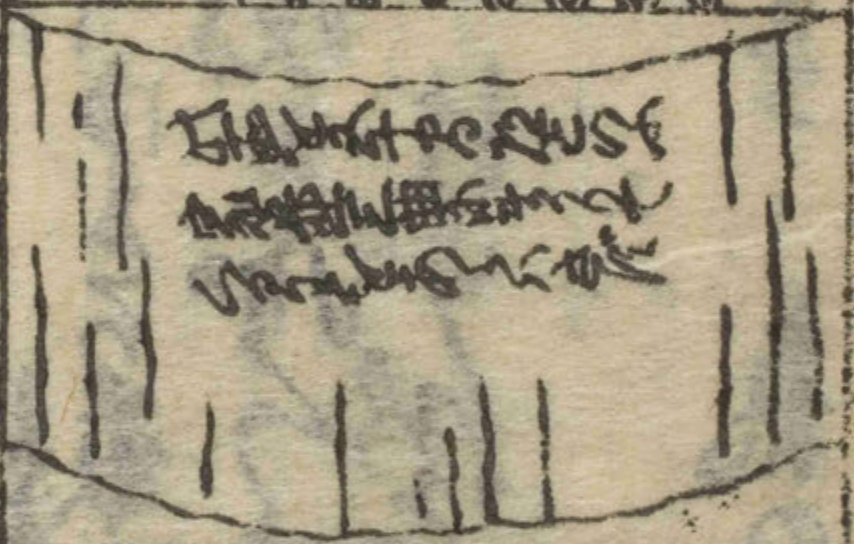
御札



正一位
吉徳稻荷大明神



會所
四郎兵衛



吉徳稲荷大明神
御札
御朱印



ふりまの
おまの
つる
大和
より
あひ



大門

待合辻

肴市場

一文字や 赤糸糸
江戸や 中入

○おきりや らく

中村や 清糸糸

かどや ぶん

本村や たう

大野や 銀糸糸

みどりや 焼

さぐもや 若糸糸

井戸や 久糸糸

○角町入口

おきりや 赤糸糸

きりや 中入

きりや 清糸糸

きりや ぶん

きりや たう

きりや 銀糸糸

きりや 焼

きりや 若糸糸

きりや 久糸糸

きりや 赤糸糸

きりや 中入

きりや 清糸糸

きりや ぶん

きりや たう

きりや 銀糸糸

きりや 焼

きりや 若糸糸

きりや 久糸糸

天福文
都文
本北文
美年文
竹母文
海旁文
小文

○おぐちや栗田の巻

秋葉山
常燈明
水道尻



○京町丁目裏栗屋の類

A circular symbol with concentric rings and flame-like extensions, possibly representing a sun or a stylized eye. The symbol is composed of several concentric circles, with the outermost ring being the thickest. From the top of the circles, several flame-like or tongue-like shapes extend upwards. The symbol is set against a light background with some faint, larger symbols visible in the upper corners.

大德九年
春正月
丁丑
日
二月
丁丑
日
二月
丁丑
日

[illegible]

○金屋藏嬌



離騷云春風兮百華之競發兮
離騷云春風兮百華之競發兮

保壽堂藥行

蘇州府志卷之四

卷之五



三井 倉庫 水戸 花巻 代山 桑名 豊後 津



善人 陳山 乃里 乃野 清浦 善浦 淺喜 初者 雲升

千代田 千代田

●大黒屋忠太郎

初玉の井
 さくら
 梅
 八重
 牡丹
 中

平遥福源油坊主文小山侯院小修修
代面并里90元各科各材料已派修

[illegible]

卷之四

圖書集成

卷之五
 五言古詩
 五言律詩
 五言絕句
 五言排律
 五言長句
 五言歌行
 五言雜詩
 五言雜體
 五言雜賦
 五言雜歌
 五言雜曲
 五言雜子
 五言雜雜
 五言雜類
 五言雜體
 五言雜賦
 五言雜歌
 五言雜曲
 五言雜子
 五言雜雜
 五言雜類

智度論

和泉屋平三

寶壽寺藏板



道深久遠

扇屋宇右衛門

[illegible]

王王楊學公伯初春春系代張系天雲雲雲雲文文文文文
完備為為代須備則竹溪去紅溪去川衣宋衣新琴衣

中
張

大黒屋のめ

ろ
ろ
ろ

ろ
ろ
ろ

ろ
ろ
ろ

ろ
ろ
ろ

ろ
ろ
ろ

ろ
ろ
ろ



ろ
ろ
ろ

松坂屋登代

ろ
ろ
ろ

ろ
ろ
ろ

十

寶壽寺藏板

卷之五

[illegible][illegible]

神

大明

荷

稻

本

榎

位一正

あまて

あまて

あまて

花井足光殿建浦

花井足光殿建浦

花井足光殿建浦

七

花井足光殿建浦

花井足光殿建浦

花井足光殿建浦



花井足光殿建浦



花井足光殿建浦

尾張屋せん

玉春

玉春

玉春

玉春

巴殿七右衛門

玉春

玉春

玉春

玉春

玉春

七

政屋

政田屋捕次身

江川山

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

山城屋弥市



山城

山城

山城

山城

山城

山城

山城

山城

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

政田屋

三國志卷之八
 魏書
 卷之八
 魏書

卷之八
 魏書

卷之八
 魏書

卷之八
 魏書

卷之八
 魏書

卷之八
 魏書

卷之八
 魏書

卷之八
 魏書

中々
三代

油支 梁椿井 和油井 花崗 梁椿井 和油井 花崗

敬啟者
 茲因
 本館
 承蒙
 諸君
 惠顧
 不勝
 感荷
 茲因
 本館
 承蒙
 諸君
 惠顧
 不勝
 感荷

卷之四 詩集



平野屋

春人陸奥 經袖 爲景 歌山 江川

中野屋龜五郎

三好龍
月苑
荳杉
苑山
新川
重恩
橋本
廿山
此苑
橋山
山并
云後

李天珠雲玉玉袖花洛
里本月尔琴琴变枝何尔

卷之四

伊勢屋

伊勢屋長七

白玉 蔭栗 秋川 波花 白糸 若浦

か光 か由 雲 春 花 桂木 秋菊 花井 初糸 若絲

初糸	雲科	若絲	花の葉	花の葉	花の葉	花の葉	花の葉	花の葉	花の葉
初糸	雲科	若絲	花の葉	花の葉	花の葉	花の葉	花の葉	花の葉	花の葉

花宮山 花宮山 花宮山

楓松 芳里 大陳林 山

田 妙 妙 妙 妙 妙 妙 妙 妙 妙

花宮山 花宮山 花宮山 花宮山 花宮山 花宮山 花宮山 花宮山 花宮山 花宮山

花宮山 花宮山 花宮山 花宮山 花宮山 花宮山 花宮山 花宮山 花宮山 花宮山

花宮山

張氏

五
陸
馬
朱
葉
山
行

三國志卷之五



卷之五

香村
袖芝

[illegible]

[illegible]

張國榮先生遺墨

西蜀名山記



和泉屋

江州 漆器 繪師 年氣 婦人 於此

和泉屋清為

井筒 義波

小松保

功名蓋萬祀

東在

小葉
△
織江

文
人
△
龍

部

小

夢

卷之四

威

天

卷八

考

吉陽雜書

三井物産株式會社
東京本町二丁目

松ノ板
油の香
山
心

○ 龍泉寺

老翁志氣未衰

藤本

氏伯
 子代
 長里
 常樂
 清善
 隆興
 友松
 江川

藤太左伊代

[illegible]

姓松浦初代美奈
為本^の香老花糸松浦

山田 久太郎
物 務 係
の 係

卷之六

七

[illegible]

Handwritten notes in cursive script, likely representing musical notation or lyrics.

戶部里
於生吳媽氏家為初松

○ 凡 金 石 之 書

香林春山詩集



集賢堂

○深の義三

紀事

うしろ
やま
松の

木村屋。木村必心免。

范村山 表代村山 登泰山 代之年 志乘 志乘 登山

卷之六

[illegible]

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

中

中

春町

大

中

中

木

大

春町

大

大

大



春町

小

大

巴屋

春町

小

大

春町

大分

大分県

大分県

大分県

大分県

大分県

大分県

大分県

大分県

大分県

大分県

大倉

大倉

大倉

大倉

大倉

大倉

大倉

大倉

大倉

大倉

大倉

大倉

大倉

大倉

大倉

大倉

大倉

大倉

大倉

大倉

山崎

山崎

井林三
山崎

山崎

井林三
山崎

山崎

山崎

井林三
山崎

山崎

井林三
山崎

山崎

山崎

井林三
山崎

山崎

井林三
山崎

山崎

井林三
山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

上

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

あそ

あそ
あそ
あそ

あそ

あそ
あそ
あそ

山竹内里山
相芳吉見屋

相模
相模
相模

物主屋主馬
林風江背足

山木互相模
山木互相模

山木互相模
山木互相模

町連町長木江浦江
荒芳吉見屋主馬

屋

荒代玉太維相模
狂浦松吉明江井

相模
相模
相模

養屋

養屋
養屋
養屋

養屋
養屋
養屋

○若狭公豊江江

白糸
赤糸
青糸

赤糸
青糸
白糸

白糸
赤糸
青糸

○小松江江

赤糸
青糸
白糸

白糸
赤糸
青糸

青糸
赤糸
白糸

海老屋弥七

邑海屋

政山

名聚

青燈

東路

紅橋

信義

幼穉

萬里

無菊

市菊

上誰主中世秋下
秋生引德春

田人口

武成爲美名產
兼武成爲美名產

叶屋

三芳佳記春初
山州里修和遊同

其幼弟八松江
代修補補補補

叶屋

十六

七言詩
吉山

萬壽無疆



中々やう

[illegible]

耶
次
三
米
田
公
沙

Handwritten text in a cursive style, likely a preface or introductory notes, spanning the top of the page.

大
成
集
卷
之
一

大
成
集
卷
之
一



崇
禪
初
壽
楊
子
此
高

深
花
欲
原
東
新
長
如
金
田
長

平
長
重
宏
安
初
林
村
初
清
沐
史

立
花
合
沢
夕
樓
東
菊

方
字
屋
之
三

Handwritten text in the left margin, possibly a collector's or library's mark.

小松屋
 小松屋
 小松屋

小松屋

小松屋之内

松村 若谷 古野 常葉 流川 瑞春 豐浦 勢山

松枝 八景 清苑 龜菊 豊苑 栗山 長松

葵浦 榎木 富山 花井

うしろ
 さん
 まい
 とら
 ちの
 ちの
 ちの

ちの
 ちの

小松屋
 小松屋
 小松屋

小松屋
 小松屋
 小松屋

松村 若谷 古野 常葉 流川 瑞春 豐浦 勢山

小松屋

小松屋
 小松屋
 小松屋

百鍊

南



金剛經
 卷第一
 阿闍世王品
 第十一



○ 榎屋

先氣部序

嘉禾

卷之八

小氣必發

卷之六

五
衣

後天
神

後天
の

五田

三ノ人ノ名ヲ

卷之八

三ノ

に

山名

美丹山 小坂大 三井 代
坂本 江野井 鹿沼 浦元

山

神

林 元 山 山 山 山 山 山 山 山
山 山 山 山 山 山 山 山

例

清

若梅 若梅 若梅 若梅 若梅 若梅 若梅 若梅
相 松 若 若 若 若 若 若

清水屋多け

花 花 花 花 花 花 花 花
寿 寿 寿 寿 寿 寿 寿 寿

菊

若

わ

やま
こ
さ
ま
あ

ち
と

卷之四

老為代筆藏屋勢以江浦芝菊芬



華嚴經疏

今の側面



小こ小こ小こ小こ小こ小こ
 養やう秀しゆ聰そう宗そう梅ばい春しゆん磯いそ渡わたり


 小 小 小 小 小 小 小 小 小 小 小 小 小 小 小 小
 浦 應 鑒 政 美 國 院 均 芳 洲
 夜 眼 海 德 維 條

花雲林夢遊代竹原延垂福經續累實玉指冥幾房墨美

[illegible]

新嘉坡大馬路

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

平や 平やとの

平やとの

大和屋

大和やあ

大和屋

大和やあ

山

山あやあ

山あやあ

山あやあ

松

松あやあ

うとせ

うとせ

うとせ

た

た

た

か

か

か

だ

だ

だ

せ

せ

せ

せ

●林屋藤



善那 政集 重隆 勝山 田澤 若竹 冬年

善人 善人 善人 善人 善人 善人 善人 善人

善人 善人 善人 善人 善人 善人 善人 善人

善人

善人 善人 善人 善人 善人 善人 善人 善人

善人 善人 善人 善人 善人 善人 善人 善人

善人 善人 善人 善人 善人 善人 善人 善人



善人 善人 善人 善人 善人 善人 善人 善人

家傳孝義事母至孝以爲傳于世
 邑小町家版之老翁州の里長の

[illegible]

車馬
財物
家私
車馬
財物
家私

行 爲 自 然 發 生 之 理 也

若松屋藤有明

卷之四

尾張

嶺南直隸
 豐順
 直隸
 豐順
 直隸
 豐順
 直隸
 豐順

尾張屋平次郎

晴 操 陽 章 田 為 豐 德 蓄 松 井

喜日松
春風
松林
松林
松林
松林
松林
松林
松林
松林

[illegible]

李守屋由兵衛











[illegible][illegible]

燒虎幼名牛名和生菊
 〇五
 井之柳山春幼名井井
 〇〇〇

朱子自註卷之二十一
朱子自註卷之二十一

卷之四

卷之四

茶陵縣志

海虞

Handwritten text in a cursive script, likely a signature or a name, written in dark ink on aged paper.

臨山縣志卷之四

村寺吹月松泉落肩山鋪山巖寺山

求大真角黍山政長
風意寧山

陸五小陸難書盛金

卷之四

丸豊屋

千般松葉式歌集

九龍宮

小 山 中 瑞 雲 明 金 壽 著

江川 龍溪 忠孝 榮好 玉琴 美善 慶雲 百樂 為弟 幼英 通蘭 聖川 吳浦 吳香

松小川 葵千子 本菊 電深 井為 梅

[illegible]

中々

春屋

春屋花山本浦山 花井
春屋花山松柏花東陽梅

山屋市太郎

桂若葉花竹花若葉花
春屋花山松柏花東陽梅

春屋花山松柏花東陽梅
春屋花山松柏花東陽梅



春屋

春屋 春山 春人 春風 春雪 春水 春雲 春雨 春雷 春電 春霧 春露 春霜 春雪 春水 春雲 春雨 春雷 春電 春霧 春露 春霜

春屋 春山 春人 春風 春雪 春水 春雲 春雨 春雷 春電 春霧 春露 春霜

春屋 春山 春人 春風 春雪 春水 春雲 春雨 春雷 春電 春霧 春露 春霜

春屋 春山 春人 春風 春雪 春水 春雲 春雨 春雷 春電 春霧 春露 春霜

春屋

春屋雅吉

春屋

春屋

中溪
 到溪
 公溪
 井溪
 溪
 老溪
 井溪
 望溪
 望溪
 望溪

卷之五

田 春 山 松 七 豐 順 豐 壽

寶壽寺藏板



秋屋

浪 楮 長 元 村 郎 毒 漆
山 菊 漢 仲 川 谷 木

秋父盛以望

卷之六

山房

山
精
秘

卷之四

陸

袖圖

金瓶山

公袖

△松の井

道
懷
芝
松

松壽堂
 菊の浪

卷七

あわ

あわやん

袖芝

友浪

青山

房山

百花

おとう

花里

初いと

あう

森川

新う

参浦

江戸

あう

亀菊

さよ

さよ

思代

如山

あう

ねき

さよ

あう

あわ

あわ

入
二
三

卷之四

中田久忠

天

14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100

松木町菊丸

田子田子

卷之五 松山浦 松山浦 松山浦

喜田中

石林居客書
村山時月集 校改

聖

村田屋

●村田屋林太郎

漢托

美松山

みちの

屯里

卷八

系托

參酒

泰山

△ 驚春

乃芝

卷之

朱

雲

五

正一位

開運稻荷大明神

金平陰氏

七
七

事

瑞尾

桂百雜呈 楚幼社金
本年田町本 山

七

齊田屋

森田隆安之清

八

張

大春

街山

くわあ
きん
す
まきの

市山 秋 柳 王 玉 八 流 榜

中々

尾張屋修代

尾張屋修代

尾張屋修代

尾張屋修代

尾張屋修代

尾張屋修代

尾張屋修代

尾張屋修代

尾張屋修代



尾張屋修代

尾張屋修代

尾張屋修代

尾張屋修代

新

入主

山金野

山金野

政田次郎

新

山金野

政田

今村盛

今村屋秀次郎

後衣

揚木

千州

梅枝

豊美

萬軒

山

山

琴吹

長松

朝日如來

惠心僧都作

九屋其若前

安置

ちり
ちり
ちり
ちり
ちり

ちり
ちり

六軒小格子

男藝者之部

十寸見河洲	岸次造酒藏	菅野忠次郎	萩江佐吉	富本豊美大夫	常磐津文緑	中村久藏	富本増太夫	名見崎安治	宮崎宗三	外葉谷里八	清元徳兵衛	萩江藤治	富本林藏
-------	-------	-------	------	--------	-------	------	-------	-------	------	-------	-------	------	------

女藝者之部

さ	え	を	ま	つ	ね	つ	ろ	ろ	す	ろ	あ	へ	た	け	と	ら	さ	え	つ	る	よ	の	と	り	ひ	ろ	る	ろ	い	と	せ	の	ま	ん	と	せ	か	つ	わ	か	む	あ	そ	の	や	ま	か	ん	や	あ	ろ	ろ	あ	ま	さ	き	ひ	で	ろ	ろ	ま	せ	ま	み	あ	き	ろ	ろ	め	ん	み	よ	の	せ	り	わ	あ	あ	ま	せ	い	く	ち	ろ	ま	で	る	ま	や	そ	そ	で	き	よ	た	ち	あ	も	さ	と	か	め	か	く	て	ろ	あ	ち	つ	ろ	ろ	ろ	あ	さ	や	る
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

清元鳴海太夫

都民中

十寸見東洲

菅野長次

岸沢松藏

成田敏次

清元秀太夫

荻江万藏

鶴沢幸二

清元七兵衛

清元倉太夫

清元磯八

清元宮吉太夫

こみさくといせぬ

でんりよあきまつ

生るすきとろたま

うまいせとと

ふでそあさわ

きくいうき

ますかまたね

あめちあたん

いよきんいね

たみちちつ

まわきあのみ

たつつまとう

ききちちよ

ききちちよ

世話役

大坂屋五丁

田町編笠茶屋之部

野田や武助	松平や後助		
妹や新六	経末や長次郎		
のせや右七	金や左助		
中のせや和助	若菜や源七		
亀甲や万蔵	長谷川や勘次郎	八幡や吉次郎	
珍蔵や長次郎	遊江や安次郎	山崎や吉次郎	
越中や清助	中や惣次郎		
川越や市次郎	仙臺や重次郎		
赤や半右衛門	三浦や源次郎	つちや右衛門	加多や半助
望みのや文七	望屋敷や三郎	山科や吉次郎	海老や半助
相模や長八	赤松や源次郎	大東や左次郎	妹や半助
赤松や文七	さくらや清吉	木村や多助	のせや半助

山谷堀船病之部

辰己也	吉也	平也	舟	深也	平也	舟	み	也	吉也	助
松	つ	る	也	忠	七	中	村	也	久	舟
辺	以	也	吉	舟	美	つ	る	也	深	舟
以	つ	る	也	平	美	つ	る	也	吉	舟
結	中	也	安	舟	紙	清	也	吉	舟	
武	美	舟	也	勇	吉	新	上	慈	也	吉
小	由	也	統	七	足	直	也	与	舟	
大	和	也	吉	舟	大	美	也	忠	七	
吉	美	舟	也	舟	川	裁	也	吉	舟	
美	舟	也	吉	舟	美	舟	也	吉	舟	
川	口	也	文	舟	西	村	也	小	八	
小	川	也	久	七	竹	也	小	平	舟	
大	坂	也	吉	舟	長	崎	也	吉	舟	
松	中	也	吉	舟	美	松	也	吉	舟	
新	美	舟	也	吉	柏	也	吉	舟		

會所舟持之部

おのたうや鉄江舟	川さ宛や小三舟	今村や徳長衆
中松や源次	河内や孝次舟	孝次や孝次舟
三河や徳次舟	竹や鉄三舟	鉄河や長次舟
熊や三舟と孝次	川三や辰五舟	孝次や太助
金や辰五舟	長徳や七孝次	近江や孝次舟

龍泉寺町茶屋之部

松平や太の	なかりや孝次	上及や惣助	笠城や也み
菱や徳	孝次	南助や孝次	成田や徳三衆
上及や孝次	日中市五舟	儀や清助	辰木や孝次
井筒や孝次	孝次	越前や源孝	辰木や孝次
孝次や孝次	孝次	孝次	孝次
孝次や孝次	孝次	孝次	孝次
孝次や孝次	孝次	孝次	孝次
孝次や孝次	孝次	孝次	孝次
孝次や孝次	孝次	孝次	孝次
孝次や孝次	孝次	孝次	孝次

天保七 丙申

初春改

改所

浅草 北馬道 小泉忠五郎

改元

同観音 地内 葛屋重三郎

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

天部

